

報 告 書

開催日時	平成 24 年 5 月 18 日（金） 7 時 ～ 8 時 30 分	
開催場所	矢作町 二又コミセン	
出席議員	挨拶 菅野 稔 班長	
	司会進行	大坪涼子
	報告者	佐藤信一
	記録者	鵜浦昌也
	出席議員	千田勝治、大坂 俊
参加人数	7 名	市職員 1 名 東海新報社
主な要望 ・ 提言等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市内中学校の統廃合計画は具体的に決まっているのか。横田中だけ小規模校になり、高田一中だけ大規模校になるのではないかと。統廃合によってスクールバスが運行されると思うが、児童生徒の通学時間が早まるなど、負担にならないか。 2. 区画整理事業について、今泉と高田地区の対象地域は。 3. JR 大船渡線について、陸前矢作駅までの復旧を要望しているようだが、これまでの経過は。矢作まで復旧して貰う確約を得ているのか。大船渡市は BTR の運行を求めているようだ。 4. 陸前高田と一関間の専用道路というのはどこの道路のことか。災害時に道路の重要性を痛感した。有事の際に陸前高田市が孤立しないよう早期の横断道整備をお願いしたい。 5. 災害で国道 343 号線が幹線道路として利用されて以降、車の往来が増えた。今後トンネルなどを増やして冬期間でも安心して利用できるよう抜本改良してほしい。 6. 国道 340 号沿いの住田町までの区間で片側一車線の場所がある。是非改良を。 7. 旧矢作小が宿泊施設になるというが、具体的にどのような計画か。現在、校庭は気仙中が活用しているが、将来的にも運動場として利用できるようにしてほしい。グランドゴルフなどができるよう宿泊施設の駐車場などにはしてほしい。 8. 旧矢作小が宿泊施設になると不特定多数の人が出入りするようになる。地域の人々の不安が大きくなることも考えられることから、警察には防犯面で強化してほしい。 9. 高台移転やかさ上げについて、国が強制執行で工事を進めながら地主を説得すればいいのではないかと。 10. 高台移転は難しいと思う。個人の住宅は無理でも、公共施設や住宅 	

	<p>などは津波の心配がない矢作などの地域を有効に活用して欲しい。三陸縦貫自動車道の整備の進捗状況はどうなっているのか。ルートが確定すれば高台移転の場所も決まってくるのではないかと。</p> <p>11. 高田高校の再建についてはどのような状況か。 仮設校舎からスクールバスが運行されているがこれによってクラブ活動の時間が制限されている。早期に市内に再建して欲しい。</p> <p>12. 高田病院の本設整備時期はいつごろになるのか。 早めに整備しないと取り付け道路などに家が建ってしまう。</p> <p>13. 高田と沼田間の市道で常に水が溜まっている場所があり、改良して欲しい。</p> <p>14. 浸水区域がかさ上げされた後、新たな道路は整備されないのか。</p> <p>15. 今後、農免道の交通量が増えることが予想され、拡幅が必要ではないか。</p> <p>16. 現在、仮設住宅に住んでいるが、駐車場が少なくて困っている。なるべく近くに車をとめておきたいと思うのが人情であり、考えて欲しい。</p>
<p>所 感</p>	<p>菅野 稔 出席者が少なかったのは、案内から間隔があったためなのか案内の仕方を考えていく必要があると思う。 3地区の報告会を見ると、夜の開催より土・日曜日の昼の開催も検討する必要があると感じた。</p> <p>大坂 俊 津波災害時の後方支援地域としての整備を求める声があり、林道を含む道路網の早期改修が必要であり、公共施設の各地への分散も復興の新しい姿のひとつではないかと感じた。</p> <p>佐藤信一 内陸部の矢作地区においても、仮設住宅があり、高台集団移転や、災害公営住宅の問題も提案された。また地元の方々からは公共施設や企業誘致、幹線道路の改良等といったこれまでの報告会に引き続きの質問があり地域の活性化についてもしっかりと取り組んでいく必要があると感じた。</p> <p>大坪涼子 出席者の中に19歳の大学生も参加しており、高田高校を早く再建してほしいと伝えたくて着ましたと話しており、若い人たちの参加も訴えていくべきと思いました。</p> <p>鵜浦昌也 自宅生活者の質問や意見で目立ったのが道路問題で、地域の活性化に</p>

はやはり道路整備が重要であることを痛感した。

千田勝治

中学校の統合(横田中)の感心と旧矢作小の今後の利用のあり方並びに旧矢作中の仮設住宅入居者の駐車場の確保対策等の問題についての意見が多く感じた。

陸前高田市議会議長 殿

平成 24 年 5 月 31 日

陸前高田市議会議会報告会開催要綱第 10 条第 1 項の規定により提出します。

平成 24 年度議会報告会 2 班

班 長 菅 野 稔 ⑩